

BiG-i ART PRO JECT

とき
時間の五線譜
あなたの奏でる
メロディ



ビッグ・アイ
アートプロジェクト

作品募集 2017

大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト
(第7回公募展)

応募締切

2017年9月20日(水)

主催:大阪府/国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)

©FR/LAME MONGER · BARON UEDA

ビッグ・アイ アートプロジェクトとは？

大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト

人と人をつなぐ「アート」の力。この「アート」をツールに、障がいのある人、ない人、すべての人々の交流を進め、感動やよろこびを共にし、そして、アートの世界で輝くアーティストとしての才能を発掘するプロジェクトです。障がい者自身が自己の可能性を見出し、自己実現ができるよう、下記の3つをコンセプトにプロジェクトを推進しています。



作品募集の流れ

写真だけでは伝わりにくい作品本来の魅力を、ありのままに感じることができるよう「実物審査」を行います。

国内募集

受付期間：2017年8月25日（金）～9月20日（水）

国外募集

受付期間：2017年6月20日（火）～7月20日（木）

写真審査 8月初旬

審査結果は8月上旬に通知

実物審査 10月初旬

入選作品（審査員賞/大阪府知事賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作など）を選出。審査結果は10月上旬頃より通知

入選作品展2017 11月～12月を予定

ビッグ・アイにて受賞・入賞・佳作の全入選作品を紹介する展覧会を開催

入選作品展「共振×響心」(巡回展) 2018年中旬を予定

国内の複数箇所、受賞・入賞作品の巡回展を開催予定（東京・横浜・大阪）

※2016年度作品は、次の施設で巡回展開催を予定。・Bunkamura Box Gallery（東京）2017年4月29日（土・祝）～5月7日（日）・障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール（横浜）2017年5月10日（水）～5月15日（月）・大阪会場については現在調整中です。

世界への扉を開く！ビッグ・アイ アートプロジェクト

大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト

きっかけは応募から。

いま、新たな舞台の幕が上がる！

障がい者によるアート作品を社会に発信する中で、世界の国々と人種や言葉、障がいの有無を超えた交流とマーケットへのチャレンジを進めています。あなたの作品が世界中を旅して注目されるなんてこともあるかもしれません！

※2017年度より、大阪府現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクトとのジョイント企画となりました。

これまでの主な交流事業



韓中日障害者美術交流展
（韓国）への出品



キャビン・モーリスギャラリー
（ニューヨーク）との作品販売契約



ESCO Very Special Peace
Art Festival 2013 in Batticaloa
（スリランカ）への出品



巡回展「共振×響心」
賽馬會創意藝術中心（香港）で開催



III Seminario Internacional
de ARTE INCLUSIVO 2014
（スペイン）への参加

審査員 (氏名五十音順)

秋元 雄史

Yuji Akimoto

東京藝術大学大学美術館館長・教授、
美術評論家



©Chisato Hikita

1955年東京都生まれ。東京藝術大学美術学部絵画科卒業後、1991年よりベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに関わる。2004年より地中美術館館長、ベネッセアートサイト直島・アーティストティックディレクターを兼務。2007年～2017年3月まで金沢21世紀美術館館長。「金沢アートプラットフォーム2008」、「金沢・世界工芸トリエンナーレ」、「工芸未来派」等を開催。2013年4月～2017年3月まで秋田公立美術大学客員教授。2013年4月～2015年3月まで東京藝術大学客員教授、2015年より東京藝術大学大学美術館館長・教授を兼務。2016年9月より女子美術大学芸術学部特別招聘教授。

上田 バロン

Baron Ueda

イラストレーター



ボールラインでアグレッシブなスタイルを持ち、目が個性的なキャラクターイラストレーションを描く。主に広告や出版、ゲーム、メディアなど国内外で展開。代表作にGoogle Chromeアーティストテーマ、EXILEやPerfumeのアートワーク、FM802のキャラクター展開など。布袋寅泰氏のロンドン、NYでのステージアニメーションにかかわる。「会話型心理ゲーム人狼DX」のキャラクターワーク。琳派400年の風神雷神を描き虎屋京都ギャラリーで披露。Redbull Ignition招待アーティスト。LIMITSデジタルアートバトル世界大会で世界3位獲得。

エドワードM.ゴメズ

Edward M. Gómez

RAW VISION 編集局長



BALLENA STUDIO

アウトサイダー・アートの分野で世界をリードする雑誌「RAW VISION」の編集局長。居住した国は、モロッコ、スイス、アメリカ、日本ほか多数。日本語を含む多言語に精通。アウトサイダー・アートの分野での研究は、スイス人芸術家アドルフ・ヴェルフリとハンス・クルージュ、伝説的なジャマイカのIntuitive Artに注目。直近では、Raw Visionに向けて急成長している日本のアウトサイダー・アート界を紹介。アートジャーナリスト、評論家、草分け的な研究家として数多くの賞を受賞している。2016年よりスイス・ローザンヌのアル・ブリュット美術館諮問機関員を務める。

建畠 哲

Akira Tatehata

多摩美術大学学長、
埼玉県立近代美術館館長



専門は近現代美術。「ヴェネチア・ビエンナーレ」日本館コミッションナー（1990、93年）、「横浜トリエンナーレ」第1回展（2001）アーティストティック・ディレクター、「あいちトリエンナーレ2010」芸術監督など、多くの国際美術展を組織し、アジアの近現代美術の企画にも多数参画。また詩人としても活動している。

中津川 浩章

Hiroaki Nakatsugawa

美術家、アートディレクター



ブルーバイオレットの線描を主体とした大画面のドローイング・ペインティング作品を「記憶・痕跡・欠損」をテーマに国内外で制作発表。工房集、2012、13、14、16年埼玉県障害者アート展、アール・ド・ヴィーヴル、アートディレクター。川崎岡本太郎美術館「岡本太郎とアール・ブリュット」展キュレーション。2015、16年東北障がい者アート公募展選考委員などを務める。福祉、教育、障がいなど社会とアートの関係性を問い直しつつ、障がいの有る無しにかかわらずさまざまな人を対象としたアートワークショップ、講演、ライブペインティング等、被災地を含む全国各地へ。

永野 一晃

Ikko Nagano

写真家



公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員・京都読売写真クラブ代表・フォトコンテスト審査員等。1945年京都市生まれ。印刷会社企画部勤務を経てフリーの写真家。京都を中心に、骨董美術品・建築・料理・伝統工芸・人物ルポなどを撮影し出版物・雑誌に発表している。

西村 陽平

Yohei Nishimura

造形作家



1947年京都生まれ。1973年東京教育大学教育学部芸術学科彫塑専攻卒業。1975年から1998年千葉県立千葉盲学校で図工を担当。視覚障がいの子どもたちに造形指導を行うとともに、自らも造形作家として活動。1977年には、日本陶芸展において外務大臣賞を授賞。作品は、ビクトリア&アルバート美術館、パリ装飾美術館など内外の美術館に収蔵されている。

望月 虚舟

Kyosyu Mochizuki

書家



1949年、姫路市生まれ、新潟大学教育学部書道科卒業。現在姫路市立好古学園大学校講師、毎日書道展関西展実行委員。毎日書道展運営委員、大賞選考委員を経て、現在に至る。近畿地区独立書人団事務局長、姫路美術協会運営委員、毎日書道展大賞受賞、(公財)独立書人団会員賞受賞、虚舟書法会会長として活躍中、作品揮毫、作品解説を通じて、書の臨書感、創作感を講話、研究集録などを通じて、自論を展開している。著書「コツがわかれば誰でも書ける」など。

応募用紙

応募用紙に必要事項をご記入の上、作品に同梱しお送りください。

作者について

作者名	フリガナ 氏 名	フリガナ 作家名(雅号)※使用される方のみ
	障がい種別	
		年 齢 才

連絡先について ※結果通知の送付先になります。

連絡先 (応募者)	フリガナ 氏 名	作者との関係 1 <input type="checkbox"/> 作者本人 2 <input type="checkbox"/> 親権者(未成年) 3 <input type="checkbox"/> 保護者 4 <input type="checkbox"/> 後見人 5 <input type="checkbox"/> 権利を移譲された法人
	住所 施設の場合は施設名まで	
電話・FAX 日中ご連絡の可能な番号	電 話	FAX
Eメール	@	

※応募者の個人情報は、以下のために使用します。①本公募の審査結果の通知と作品の送付。②本公募に関する確認事項の連絡。③ビッグ・アイが発行する広報物、ホームページ、展覧会での作品名、作者名の掲載。④上記目的の他、ご本人または代理人の方の同意を得た範囲内で利用させていただく場合があります。⑤応募者の個人情報をご本人または代理人の方の同意なく利用目的達成に必要な範囲における業務委託先以外の第三者に開示、提供いたしません。ただし、法律のもと正当に請求された場合はこの限りではありません。

天(上)

作品写真

応募作品の写真を必ず貼付してください。

※写真の裏面に、作品の天地(上下)が分かるよう天・地を記入してください。
※立体作品などは、作品の正面がわかる写真を貼付してください。



縦長の作品は作品の天を左に、その他の作品は天が上になるように貼付してください。

地(下)

複数点の応募の場合は、1作品ごとに応募用紙をご記入ください。

応募用紙はコピーをとってお手元に保管してください。

応募用紙および応募写真の返却はいたしません。



©FR/LAME MONGER・BARON UEDA

応募作品について

作品名	フリガナ -----	制作年(西暦) 年
作品種別	該当する項目に○をつけてください 絵画 ・ 書 ・ イラスト ・ グラフィックデザイン(印刷されたもの) 写真 ・ 立体造形 ・ その他()	
大きさ・重さ	縦(高さ) cm	横(幅) cm
素材	例)アクリル絵具、クレヨン、段ボール 	奥行 ※立体の場合 cm 重量 kg

作者について(プロフィール、創作活動歴など)

作品について(創作時の思いや背景など)

※記入スペースが足りない場合は、別紙添付でも可(別紙を添付する場合はホッチキス等でとめず、同封してください)。

公表範囲に関する確認事項(希望される項目に✓をご記入ください)

<input type="checkbox"/> 作者名(本名)を公表してもよい	<input type="checkbox"/> 作家名(雅号)を希望する	<input type="checkbox"/> 居住地(都道府県まで)を公表してもよい	<input type="checkbox"/> 居住地(都道府県まで)を公表しない
--	---------------------------------------	--	--

募集要項 (国内版)

募集内容

国内外を問わず、障がいのある方が制作したアート作品で過去に受賞歴のない作品。

応募資格

作者本人または親権者(未成年)、保護者、後見人もしくは作者から作品の使用権を移譲された法人。

応募点数

各作者につき3点以内とします。

出品規格

種類

絵画、イラスト、グラフィックデザイン、書、写真、造形など。素材やテーマは自由です。

※生花など生鮮物を用いたものや、火器等の危険物を用いる作品は対象外とします。

※他者の著作権や肖像権に抵触する作品は対象外とします。

※その他、展示方法が特殊、特別な取り扱いを要するなど、不明な場合は事前にご相談ください。

額装

額装の必要はありません。 ※額装をした上での作品送付を希望される場合は、ガラスは使用しないで下さい。

大きさ

平面作品 縦 200 cm × 横 120 cm 以内

重量

立体作品 高さ 200 cm × 幅 150 cm × 奥行 150 cm 重量 50 kg 以内

展示の制約上、下記のサイズを基準とします。下記よりも大きくなる場合は、

ご相談ください。 ※サイズオーバーした場合は返却できない可能性がありますので予めご了承ください。

写真作品については、プリントの方法も作品の一部と見なされますので、

サイズにもご注意ください。 ※4ツ切りサイズ(254 mm × 305 mm)以上が望ましいですが、必須ではありません。

受付期間

2017年8月25日(金) ~ 9月20日(水)

応募料金

無料(作品の送料は往復とも応募者負担)

応募条件

入選作品(審査員賞/大阪府知事賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作など)に選出された場合、作品を一年間ビッグ・アイにお貸しいただき、国内外の展覧会での展示、図録掲載、ビッグ・アイ情報紙、メディア、グッズデザインなどの利用に同意いただけること。また、入選の場合でなくても、表彰式・展覧会等でのスライドショーによる作品の紹介に同意いただけること。

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し封筒に入れ、作品と一緒に下記までお送りください。複数作品応募の場合は、1作品ごとに応募用紙を添付してください。梱包はまとめていただいても構いません。

※応募用紙をコピーして使用する場合は、縮小せず、A3もしくはA42枚にコピーしてください。

※複数作品を1梱包で応募する場合は、宅配送付状に梱包された作品数を明記してください。

※応募用紙はビッグ・アイホームページ(<http://big-i.jp>)からもダウンロードいただけます。

審査方法

審査員による実物審査を経て、入選作品(審査員賞/大阪府知事賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作など)を選出します。審査結果は10月上旬頃より書面で通知します。受賞された方には、表彰式(11月開催予定)にご出席いただきます(交通費・宿泊費は主催者が負担)。

※日本国外からの応募については、写真審査を経た後、実物審査となります。

※国外からの応募については、ビッグ・アイホームページにて「募集要項(国外版)」をご確認ください。

入選特典

☆入選作品展…受賞/入賞/佳作の全入選作品を紹介する展覧会をビッグ・アイで開催。

☆入選作品集(図録)…受賞/入賞/佳作の全入選作品を掲載。

☆巡回展…受賞/入賞作品を東京・横浜・大阪で開催する巡回展で展示予定。

運送方法

ご自身で梱包して、運送業者に作品の運送を依頼してください。運送中の損傷がないよう、作品保護に充分配慮して厳重に梱包してください。

※ご自身の持ち込みも可とします。持込期間：9月9日(土)～9月20日(水) 10:00～17:00

作品返却

入選作品については展覧会の終了後、選外作品については審査会の終了後に作品を返却いたします。

※原則として応募時の作品配送伝票に記載された送り主の住所に、応募時の梱包材を使用して返送いたします。宅配業者による着払いでの返送となります。

※搬入後の作業および審査中は、作品の損傷等がないよう十分に注意いたしますが、万一損傷が発生した場合には、主催者の加入する動産総合保険による補償の範囲内で対応させていただきます。

応募先・お問合せ

ビッグ・アイ「アートプロジェクト」係
〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台 1-8-1

TEL/ 072-290-0962 FAX/ 072-290-0972 E-mail/ museum@big-i.jp

<http://big-i.jp>

